

No.	ページ等	該当箇所（項目など）	意見等	対応内容
1	資料2	No25, 53, 83	令和6年度の事業はほとんどが7年度も継続されていますが、No25、53、83は継続される予定がないとのこと。 この理由について教えてください。公表する場合も何らかの説明が必要と思いますが、いかがでしょうか。	事業を継続しない事業の説明が漏れておりました。 理由は以下のとおりです。 No25胃がんリスク検診：国の指針にない検診であること、対象者が一巡したことから、胃がん内視鏡検診に一本化しました。 No53つどいの広場：腰越地区には子育て支援センターの設置がなかったため、代替措置としてつどいの広場を実施していましたが、令和6年7月から腰越子育て支援センターが開設されたことに伴い、つどいの広場は終了となりました。 No83小学校給食についての広報：ホームページ、市公式note等を用いて児童生徒や保護者を中心に広く市民に向けた広報を不定期に行ってきましたが、市民の健康づくりを目的とした事業内容としては、事業項目からは削除することとしたいと考えます。なお、児童生徒や保護者へ給食の取り組みをより知っていただくための広報は継続していきます。
2	資料2	No5他	今回、健康づくりと食育の委員会が合体したことから、事業においても農水課の1－5の機会にみんなべ食堂との連携作りや市民健康課の食育作り活動との連携等で相乗効果が得られるよう市の方でも各課間で取り組み頂けると幸いです。	食と健康に関する事業の相乗効果が上げられるよう、課を跨いで連携してまいります。
3	資料2	No5	5の新規事業は地元鎌倉らしい、いい事業だと思います。	関係団体の協力を得ながら、今後も引き続き実施できるよう努めてまいります。
4	資料2	No53	53は令和7年度継続予定ではないのですね。内容的には継続していてもよさそうですが、他の事業などで引き継いだりするのでしょうか。	No.1の回答と同様です。
5	資料2	全体	令和7年度も継続予定の取り組みということですので、今後も各事業継続していただきたいと思います。	継続事業については今後も内容の見直し等行いながら実施をしてまいります。